

世界の自動車アフターマーケット市場見通し（2019 年）

本レポートでは、2019 年のグローバルにおけるアフターマーケット（補修部品およびサービス）の市場規模とその成長機会についてまとめています。具体的には、2019 年の主要動向と、北米、欧州、中国、インド、中南米などの主要市場について、車齢やブランドなどの車両保有パターンとともに補修部品別の市場規模を提供しています。また、アフターマーケットにおける、オンライン小売やテレマティクスソリューションといったメガトレンドの影響分析、スマート契約やブロックチェーンの影響の見解も提供しています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2018 年から 2019 年です。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー 調査の範囲と目的 世界経済の動向 グローバルにおける自動車アフターマーケットの概況

- 世界の小型車保有台数
- 世界のアフターマーケットの収益ベース潜在市場規模
- 世界のアフターマーケットの成長機会分析
- 世界の年間平均走行距離実績：2018 年および 2019 年
- 世界の車両とブランドの動向
- 地域の気候条件がアフターマーケットに与える影響：エルニーニョ
- 地域の気候条件がアフターマーケットに与える影響：ラニーニャ
- 世界の自動車アフターマーケット：2019 年のオンライン販売概況
- Amazon 社のアフターマーケット戦略
- Alibaba 社のアフターマーケット戦略
- 車両サービスのウーバー化における成長
- 2018 年のグローバルアフターマーケットにおける主要な進展
- 2019 年の主な政策・規制
- 2019 年以降の長期動向
- 動向 1：ADAS の再校正
- 動向 2：アフターマーケットエコシステムにおけるデータ収益化
- 動向 3：モビリティシェアリングサービス
- 動向 4：ブロックチェーンのインパクト
- 動向 5：音声認識戦略 北米の自動車アフターマーケットの展望 欧州の自動車アフターマーケットの展望 中国の自動車アフターマーケットの展望 ラテンアメリカの自動車アフターマーケットの展望 インドの自動車アフターマーケットの展望 成長機会と企業への提言

結論と今後の見通し 付録